

夢ひろば

とっとり
YUME HIROBA



令和6年度ふるさとキャリア教育フェスティバルの様子

どこにいても心に“とっとり”を ~郷土愛を育み、支える「ふるさとキャリア教育」~

- 多様な学びの場を創造 ~ニーズに応える教育を推進~
- 課題を克服し、「伸び」につなげる ~全国学力・学習状況調査の結果公表~
- 魅力あふれる専門高校 ~特色ある県立高校の取り組み~

ふるさとキャリア教育フェスティバル

日時 2026年1月31日(土) 10:00~16:25

場所 エースパック未来中心

<https://www.pref.tottori.lg.jp/303514.htm>入場無料
事前申込不要

①アトリウム

地域課題解決に向けた探究成果等発表会 10:00~16:00



鳥取西高等学校「クジラの骨を用いた海洋ごみ問題に対する意識改革」の発表

探究学習とは、児童生徒が自ら課題を設定して情報収集や分析を行い、解決策を導き出す学習です。各校で取り組んでいる総合的な探究(学習)の時間、課題研究の成果などを発表します。

会場スタンプラリー

会場の発表会や体験コーナーでスタンプを押そう!
「ふるさとビッグガチャ」を回してうれしい楽しい景品をゲットしよう



1F



フェスティバルにはトトロピーも来るよ!



「親子でおしごと体験ツアー」成果発表会 13:20~14:10

おしごと体験ツアーでは、小学生とその保護者が一緒に県内の企業を見学したり仕事を体験したりすることで、楽しみながら社会の仕組みを学びます。体験ツアーに参加した児童が働くことの意味ややりがい、ふるさと鳥取の良さなど、学びの成果を発表します。



<東部コース>

大江ノ郷自然牧場グループ
(有)ひよこカンパニーでの体験の様子

<中部コース>

大山乳業農業協同組合での
体験の様子

<西部コース>

(株)サテライトコミュニケーションズ
ネットワークでの見学の様子

③リハーサル室

体験ブース

- 地元協力企業によるとておきの展示や体験
- 県立鳥取盲学校生徒によるあんま・マッサージ体験
- 木を使った工作など

②小ホール前

展示コーナー

- 親子でおしごと体験ツアーのまとめ
- 写真コンテストの展示
- CMコンテスト全作品の放映など

②小ホール

ふるさとキャリア教育
CMコンテスト表彰式 15:15~16:10

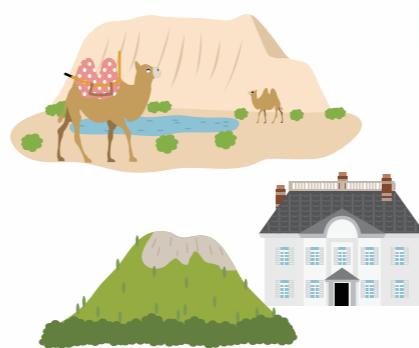
自分たちの住んでいるふるさとの魅力を動画で紹介する30秒のCMコンテストを開催しており、表彰式で入賞作品を放映します。どの作品もプロ顔負けの出来栄え。子どもたちからのメッセージが30秒の動画に詰め込まれています。

令和6年度入賞作品

小学生の部大賞
鳥取市立賀露小学校中学生の部大賞
倉吉市立鴨川中学校令和6年度入賞作品を
ご覧いただけます↓鳥取県
中国地方の
日本海側にある
自然豊かな県高校生の部大賞
米子南高等学校チャチャチャ
CHA³プログラム 14:10~15:00

中学生と地域の大人・大学生などが少人数のグループで、テーマに沿って自由に話すトークプログラム。中学生の将来の夢や目標、地域への愛着を育む機会となり、また、参加した大人(大学生)にとっても新たな気付きや学びを得る場として好評です。

当日は、会場で代表者によるミニ「CHA³」を実施。「CHA³」プログラムの魅力を体感してください。

どこにいても心に“とつとり”を
~郷土愛を育み、支える「ふるさとキャリア教育」~

県教育委員会では、「ふるさとキャリア教育」を施策の中心とし、全ての教育活動でふるさとキャリア教育を進めています。ふるさとキャリア教育とは、ふるさとに誇りと愛着を持ち、鳥取をさらに発展させていく意欲と意志を持った人材の育成を目標に取り組みで、発達段階に応じて、地域に根差した学びを実践しています(下図参照)。こうした学びを通じて、将来どこにいても心にふるさと鳥取を抱き、自分らしい生き方を確立していくことを目指します。

1月31日(土)には、ふるさとキャリア教育フェスティバル(学習の成果発表会)を開催します。ぜひお越しください。

●発達段階に応じた系統的な取り組みの推進●

縦のつながり

幼稚園・保育所
認定こども園など小学校・特別支援学校
小学部中学校・特別支援学校
中学部高等学校・特別支援学校
高等部

地域への愛着を持とう

体験的に学び、自分にできることを考えよう

ふるさとの課題解決を目指して行動しよう

ふるさとに誇りを持ち、生き方を確立しよう



地元のきれいな海で生き物と触れ合う

地域の課題の調べ方を話し合う

中学生提案の海岸清掃活動

特別支援学校技能検定の実施

- 身近な自然に親しむ
- 身近な人との触れ合い

- 地域でのさまざまな体験活動
- 体験から学んだことを地域に向け発表・実践

- 地域での職場体験
- 地域の人との対話
- 地域の課題解決を目指した活動

- 地域と連携した探究的な学習
- 地域の人との対話
- 県内企業との連携や技能検定の取り組み

将来をイメージ「とつとりデジタル教材」

とつとりデジタル教材は、県内で活躍する「人」を中心に、仕事、観光、住みやすさなど、鳥取県の魅力を紹介するサイト。県内の多様な職種・働き方を知ることで、仕事のやりがいを見つけたり、県内で働くことをイメージしたりすることができます。

インタビュー
動画もあるよ

問 教育総務課 ☎ 0857(26)7506

<https://sites.google.com/g.torikyo.ed.jp/digikyo/>



不登校、ヤングケアラーなど、複雑多様化していく子どもたちを取り巻く課題。発達障がいと診断される児童生徒も増加傾向にあり、今、さまざまな課題に対応した教育が求められています。

県教育委員会では、多様なニーズに応じた学びの環境づくりに取り組んでいます。



共に学び合う活動始まる



白兎養護学校と鳥取湖陵高校の生徒が交流および共同学習でJR鳥取駅構内にパンジーの苗を植えている様子

白兎養護学校と鳥取湖陵高校の生徒が交流および共同学習でJR鳥取駅構内にパンジーの苗を植えている様子

共同学習・生徒の声



県立鳥取湖陵高等学校
たなか おとほ
2年 田中 音羽さん

これまで4回共同学習を行いましたが、回を重ねるごとにお互いの顔を覚え、緊張もほぐれていきました。自分が思っていたよりも白兎養護学校の生徒さんは話しゃべり、楽しく交流することができました。



県立白兎養護学校高等部
わだ かれい
2年 和田 涼さん

はじめは緊張しましたが、だんだん慣れてきました。人とコミュニケーションをとるのが苦手でしたが、共同学習を行うごとにできるようになってきたと思います。もっといろいろなことで交流してみたいです。

問 特別支援教育課 ☎0857(26)7575

県立夜間中学まなびの森学園 令和8年度 入学生の募集

入学を検討中の人には、まなびの森学園にご相談ください。入学相談や学校見学、授業体験は随時受け付けています。

募集案内は小中学校ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/317760.htm>



■入学資格
令和8年4月1日時点での全てに当てはまる人

①鳥取県に住んでいる人(国籍不問)

②15歳以上になっている人

③小中学校を卒業していない人、さまざまな理由で十分教育を受けられないまま中学校を卒業した人、本国や日本で小中学校の教育を受けられなかった外国籍の人

■募集締切
令和7年12月26日(金)
追加募集を行う場合は、令和8年1月15日以降に、小中学校課ホームページでお知らせします。

問 県立まなびの森学園
☎0857(32)0922
<https://www.torikyo.ed.jp/manamori-j/>



授業は昼間の中学校と同じ週5日。一人一人に合わせた学習計画を立て、国語、数学などの9教科を学習します。学校行事もあり、授業料と教科書代も通学できます。

まなびの森学園は、令和6年に開校した夜間中学です。夜間中学とは、さまざまな理由で義務教育を十分に受けられなかつた人などの「学び直し」の場。昼間に働いている人も通学できます。



鳥取空港へのナイトウォーク(遠足)の様子。
ナイトウォークのほかに、校外での探究ツアーや修学旅行、運動会など多くの学校行事を実施

まなびの森学園のコンセプト
「3つのよろこび」

「社会の中で生きる」よろこび
「学ぶ」よろこび
「つながる」よろこび

増加するいじめや不登校などの課題に加え、核家族化や少子高齢化などの社会の変化とともに、教育現場では取り組むべき教育課題や求められる役割が増大しています。

例えば、いじめの未然防止・早期発見のほか、不登校の子どもの学習支援、障がいのある子どもとない子どもが共に学ぶ仕組みの構築など。一人一人の状況に応じたきめ細やかな支援・指導が求められています。

県教育委員会では、「誰一人取り残さない学びの創造」をスローガンに、多様なニーズに応える学びの場を提供しています。今回は、その取り組みを3つご紹介します。

学校は小さな社会。子どもたちがさまざまな人に出会い、多様な考え方で触れながら、多くの経験を積み上げ、主体的に学び成長できる環境づくりを行っていきます。



ハートフルスペース合同スポーツ交流会

今年4月、「いじめ・不登校総合対策センター」を「生徒支援・教育相談センター」に名称変更しました。

これまでどおり、いじめ問題・不登校の支援に取り組むほか、ヤングケアラーや性暴力、自死など、児童生徒を取り巻くあらゆる課題に対応。解決に困り感に寄り添って支援を行います。

このたびセンターには、知識・経験豊かな職員3人で構成する「学校支援チーム」を新たに設置。学校に直接出向き、学校や教職員からの相談に対応します。また、直接出向くことで学校の課題を一緒に考え、早い段階で適切な対応を行っていきます。

あらゆる困り感に寄り添い支援

今年4月、「いじめ・不登校総合対策センター」を「生徒支援・教育相談センター」に名称変更しました。

これまでどおり、いじめ問題・不登

校や性暴力、自死など、児童生徒を取り巻くあらゆる課題に対応。解決に困り感に寄り添って支援を行います。

このたびセンターには、知識・経験豊かな職員3人で構成する「学校支援チーム」を新たに設置。学校に直接出向き、学校や教職員からの相談に対応します。また、直接出向くことで学校の課題を一緒に考え、早い段階で適切な対応を行っていきます。

相談窓口

| 東部 | 中部 | 西部 |
|--------------|--------------|--------------|
| 鳥取市湖山町北 | 倉吉市上井 | 米子市祇園町 |
| 0857(28)2388 | 0858(27)1255 | 0859(21)9155 |

対応時間

月～金曜日 午前9時～午後3時

※午後3時以降は生徒支援・教育相談センターにお掛けください。

問 生徒支援・教育相談センター
☎0857(28)2322
<https://www.pref.tottori.lg.jp/284973.htm>



生徒数減少が進む中、各県立高校では、それぞれの特色を生かした魅力ある学校づくりを進めています。ここでは県内にある9校の専門高校のうち、3校の取り組みをご紹介します。

魅力あふれる専門高校

~特色ある県立高校の取り組み~

充実した実習機材により
最先端のものづくりを体感

米子工業高等学校

マシニングセンタ(※1)など企業で利用されている工作機械のほか、ドローンやウォータージェットカッター、VR教材などを利用した最先端のものづくりが体感できます。また、AIを活用した高度なデータ分析や情報処理能力、3Dモデリングによる設計能力の育成にも力を入れています。



VR接続シミュレータを使った実習

■進路の不安や悩みをサポート
~放課後キャリア塾~

どのような生き方をしたいのか自己分析しつつ、自分に合った進路設計ができるよう支援します。履歴書の書き方から面接での自己PR法、求人票の見方のポイントまで、具体的かつ実践的にサポートします。

米子工業高等学校
ホームページ
<https://www.torikyo.ed.jp/yonagoko-h/>



問 高等学校課 電話0857(26)7517

(※1)マシニングセンタ…穴をあける、削るなど、さまざまな加工を、コンピューター制御で、自動で行うことができる工作機械。
(※2)STEAM教育…「Science(科学)」「Technology(技術)」「Engineering(工学)」「Art(芸術)」「Mathematics(数学)」の5つの領域の知識や考え方を、領域を超えて結び付けることで、現代社会のさまざまな問題を解決する力を育むことを目指した教育。

全国高校総体(インターハイ) 優勝・入賞おめでとうございます

バスケットボール ▽男子団体 優勝 鳥取城北
相撲 ▽男子団体 優勝 鳥取城北

▽男子個人 第3位 チヨローバートルサンチルガリ^ヒさん(2年)
鳥取城北

▽男子個人100kg級 第3位 小村仁義さん(2年)鳥取城北

自転車競技 ▽男子ロードレース 優勝 吉田奏太さん(3年)倉吉西
ボクシング ▽男子ライト級 第2位 作野辰信さん(1年)米子

▽男子バンダム級 第3位 作野辰嘉さん(3年)米子
▽女子100メートル 第3位 前田さくらさん(3年)鳥取敬愛

陸上競技 ▽女子ダブルスカル 第3位 石倉莉子さん(3年)
ローラー ▽女子ダブルスカル 第3位 藤田結衣さん(3年)米子南

ホッケー ▽男子団体 第3位 八頭
ヨット ▽男子ILCA6級 第3位 井上航汰さん(2年)米子高専
▽女子420級 第3位 森山伊織さん(3年)・林深姫さん(3年)・井口梨沙さん(1年)境
▽女子ILCA6級 第3位 船澤奈菜さん(3年)米子東



魅力あふれる専門高校

~特色ある県立高校の取り組み~

「総合選択制」で自分に
合った知識・技能を取得

倉吉総合産業高等学校

所属する学科以外にも興味関心のある他学科の科目も選択できる「総合選択制」の高校。多くの選択科目の中から生徒が主体的に学ぶことで、さまざまな知識・技能を身に付けることができます。また、将来働く現場で必須となるビジネススキルを幅広く習得できるほか、進学・就職に役立つ資格取得にも力を入れています。

「鳥工版STEAM教育(※2)」で
ワンランク上のものづくり

鳥取工業高等学校

科学者のようにいろいろな角度から物事を探究し、アーティストのように見応えのある作品を創り上げる(ものづくりを行う)「鳥工版STEAM教育」。教科を横断した探究学習や、地元企業との連携による製作活動が行われています。優れた技術や創造性を身に付け、来たるべき時代に活躍できる人材を育成します。



病院からの依頼でCTスキャナの撮影補助器具を共同研究開発

■専門性を生かした商品がずらり
~チャレンジショップ「くらそうや」~

生徒自ら仕入れから販売までを行います。ビジネス科の生徒が中心に運営し、県内のイベントに出店するなど好評を得ています。地元企業とコラボ制作した商品など、各学科のアイデア商品が一同に並びます。



倉吉総合産業高等学校
ホームページ
<https://www.torikyo.ed.jp/sousan-h/>



2年前にハイスペックパソコンや3Dプリンターを設置した「STEAM Lab」を整備。そこで創り出された資料・動画が「第2回ビジネスプランコンテスト(鳥取商工会議所主催)」の発表に用いられ優勝するなど、素晴らしい成果を挙げています。

鳥取工業高等学校
ホームページ
<https://www.torikyo.ed.jp/toriko-h/>



課題を克服し、「伸び」につなげる

~全国学力・学習状況調査の結果公表~

「今、求められる資質・能力」を測り、授業の改善・充実につなげるために行う全国学力・学習状況調査。

県教育委員会では結果を分析し、子どもたち一人一人の学力向上に向けて取り組んでいます。

本県の令和7年度全国学力・学習状況調査の結果概要

教科に関する調査

今年度は小・中学校とも全教科において、平均正答率及びIRT(※)スコアが全国平均を下回り、基礎・基本の定着にも課題が見られました。(%,中学校3年生理科のみIRTスコア)

| 教科 | 学年 | 本県 | 全国 |
|----------|----|-----|------|
| 国語 | 小6 | 65 | 66.8 |
| | 中3 | 52 | 54.3 |
| 算数 数学 | 小6 | 55 | 58 |
| | 中3 | 44 | 48.3 |
| 理科 | 小6 | 56 | 57.1 |
| | 中3 | 490 | 503 |

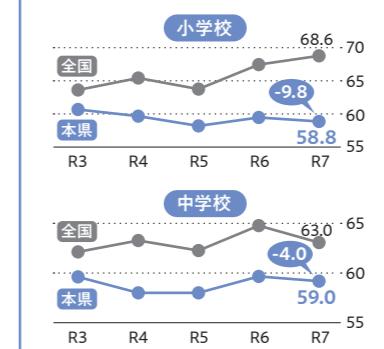
※IRT…どのレベルの問題に正解できたかで、児童生徒の学力スコアを推定する統計理論。500を基準にした得点(スコア)で表す。TOEIC、TOEFLなどでも採用されている。

質問調査

自分の考えを工夫して発表することに課題が見られました。

「自分の考えがうまく伝わるよう、工夫して発表している」

肯定的に答えた児童生徒の割合の推移
(R3~R7 %)



「自分にはよいところがあると思う」をはじめとした3つの項目の肯定的回答の割合が、過去最高の数値となりました。

教師と子どもたちの間に良好な関係が築かれ、自己肯定感が育まれていることが分かります。

3つとも
過去最高!!

- 自分には、よいところがあると思う
- 先生は、自分のよいところを認めてくれていると思う
- 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる

課題解決への取り組み

授業づくりにおける重点目標を設定

自分の考えを持ち、 工夫して表現する子どもの育成

重点目標の達成に向けて、各教科などで基礎・基本の徹底を図るとともに以下のような授業づくりに取り組みます!

国語の例 教科書で身に付けた能力を、初めて読む文章で自分なりに表現する力を育てます。

算数・数学の例 問題の解き方などを相手に分かりやすく説明する力を伸ばします。

一人一人の伸びを見る 「とっとり学力・学習状況調査」を実施

小学4年生から中学3年生を対象に、6年間継続して行う県独自の調査。全国調査では把握しにくい個人の学力の「伸び」を見ることができます。

本県の現小学校6年生の学力レベルの伸び

国語 算数

6C 6A 7C
5C 5B 6C

R5 R6 R7

本県の現中学校3年生の学力レベルの伸び

国語 算数

7A 8B 8A
7C 8C 8C

R5 R6 R7

※学力レベルは1Cから12Aまでの36段階



重点目標の達成に向けて授業づくりとともに、「とっとり学力・学習状況調査」の結果を活用し、伸びた子どもの頑張りを認めることで、一層やる気を引き出したり、より高いレベルへの挑戦を促したりするなどの支援をしていきます。また、伸び悩む子どものつまずきを早期に発見し、さまざまな支援につなげていきます。

本県の
子どもたちの
学力は伸びて
います

問 小中学校課 電話0857(26)7947

(出典／令和7年度 全国学力・学習状況調査 報告書(令和7年7月31日公表))

話題と情報掲示板

スマートフォンについて

今すぐペアレンタルコントロールを! ~子どもを犯罪から守るために~

鳥取県青少年健全育成条例では、保護者は子どもにSNSの適切な利用方法を習得させ、子どもの権利を尊重しつつペアレンタルコントロールを行うよう努めなければならないと規定しています。子どもを被害者にも加害者にもさせないために、右記のようなペアレンタルコントロールを適切に実施しましょう。昨今、SNSを通じたいじめや誹謗中傷、閻バイト、オンラインカジノなどの犯罪が頻発しています。子どもたちを犯罪などから守るためにには、保護者の皆さまのペアレンタルコントロールが重要です。

問 家庭支援課 ☎ 0857(26)7076
<https://www.pref.tottori.lg.jp/320988.htm>

首都圏近郊の大学へ進学されるかたへ
令和8年度 鳥取県学生寮(東京)入寮生募集

■明倫館(男子寮)

寮費:月額48,000円(予定)1日2回の食費含む
 場所:東京都世田谷区成城

(小田急小田原線成城学園前駅から徒歩7分)

■清和寮(女子寮)

寮費:月額54,700円(予定)1日2回の食費含む
 場所:東京都豊島区目白(JR山手線目白駅から徒歩12分)

■申込締切:令和8年2月6日(金)

問 (公財)鳥取県育英会(人権教育課内)
 ☎ 0857(26)8375
<https://www.tottori-ryo.or.jp/>



ペアレンタルコントロールを強化しましょう

- ◆「あんしんフィルター」などの青少年有害情報フィルタリングサービスを利用して、有害情報へのアクセスやスマートフォンの使用時間を制限する。(利用方法は、契約された販売店などにお問い合わせください。)
- ◆インターネットを使用できる時間帯および場所を設定し、保護者がインターネットの利用状況を把握する。
- ◆保護者が同意したアプリに限り利用できるようにする。
- ◆電子メディアとの付き合い方について親子で話し合う。

青少年SNS・ネット
 悩み事相談窓口 ☎ 0857(26)7798
 メール seishounensoudan@pref.tottori.lg.jp

鳥取県育英奨学資金(高等学校等)

無利子の奨学金で進学を応援します。「高校生等奨学給付金」との併用は可能です。詳しくはお問い合わせください。

■申請資格(全てに該当するかたが対象です。)

- ・鳥取県内に保護者の住所があり、令和8年4月に高等学校・高等専門学校・専修学校高等課程に在校すること。
- ・世帯の所得が鳥取県が定める基準以下であること。
- ・鳥取県育英奨学金より貸与条件が有利な奨学金を受ける見込みのないこと。

■定員:230名(予定) ■申請締切:令和8年4月17日(金)

■提出先:進学先の学校

問 人権教育課 育英奨学室

☎ 0857(29)7145
<https://www.pref.tottori.lg.jp/95339.htm>



冬のイベント情報

船上山少年自然の家

ウィンターフェスティバル

- 日 時: 2月7日(土)~8日(日)1泊2日
- 対象・定員: 小中学生とその家族 8家族
- 参加 費: 3,000円程度
- 申込 期間: 1月8日(木)~22日(木)正午必着

船上山スクール体験入学

- 日 時: 2月21日(土)10:00~15:00
- 対象・定員: 年長園児とその家族 16家族
- 参加 費: 1,000円程度
- 申込 期間: 1月22日(木)~2月5日(木)正午必着

ちっちゃい探検隊(春)

- 日 時: 3月7日(土)~8日(日)1泊2日
- 対象・定員: 小学1~3年生 36名
- 参加 費: 3,000円程度
- 申込 期間: 2月5日(木)~19日(木)正午必着

問 ☎ 0858(55)7111

<https://www.pref.tottori.lg.jp/senjyozan/>



大山青年の家

◆申込期間は開催日の約1カ月前から
 ホームページでご案内します

ファミリーエンジョイスキー

- 日 時: 1月24日(土)
 ①9:15~15:15 ②10:15~16:15
- 対象・定員: 小学1~3年生とその保護者 80名
- 参加 費: 1,000円程度

スキーハイキング

- 日 時: 1月31日(土)・2月1日(日)両日日帰り
 9:30~15:45
- 対象・定員: 小学3年生以上の家族・団体 各50名
- 参加 費: 1,000円程度

だいせんキャンプ(不登校児童生徒支援事業)

- 日 時: 2月5日(木)~6日(金)1泊2日
- 対象: 学校に行きづらさを感じている
 小中学生、関係機関職員
- 参加 費: 開催日の約1カ月前からホームページでご案内します

問 ☎ 0859(53)8030

<https://www.pref.tottori.lg.jp/daisenseinen/>



教育に役立つ情報が満載!
 フォローをお願いします。

鳥取県
 教育委員会
 公式HP



県教育委員会
 X はこだら



県教育委員会
 YouTube はこだら

